

動薬協会発 367 号
平成23年12月26日

社団法人 日本動物用医薬品協会
会 員 各 位

社団法人 日本動物用医薬品協会
理事長 岡本 雄平
(公印省略)

平成23年度日本薬剤師会 農林水産薬事薬剤師部会
動物薬事研修会の開催について (周知依頼)

当協会の業務運営につきましては、日頃からご支援、ご協力を頂きお礼申し上げます。

さて、標記のことについて、社団法人日本薬剤師会より別紙のとおり通知がありました
のでお知らせします。

日薬業発第386号

平成23年12月20日

社団法人 日本動物用医薬品協会

理事長 岡本 雄平 様

社団法人 日本薬剤師会

会長 児玉



平成23年度 日本薬剤師会 農林水産薬事薬剤師部会
動物薬事研修会の開催について (周知依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本会会務につき何かとご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会農林水産薬事薬剤師部会では、平成23年度の動物薬事に関する研修会を別紙の通り開催することといたしましたのでご案内申し上げます。

つきましては、貴協会関係会員にご周知下されば幸甚に存じます。

会務ご多忙の折誠に恐縮ではございますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具



平成23年度日本薬剤師会 農林水産薬事薬剤師部会
動物薬事研修会のご案内

1. 趣 旨：

農林水産業及び犬・猫等の愛玩動物等に使用される農薬や動物用医薬品は、著しい進歩を遂げており、近年その使用による畜水産物への残留や、輸入食品の急増等により、人の健康を損なう危険が増大し、公衆衛生上だけでなく国民の強い要請からも安全性の確保が最重要であることが認識されております。農薬や動物用医薬品の安全性を確保するためには、適正な製造、流通、販売、使用等が日々行われなければなりません。

本研修会では、動物薬事に携わる薬剤師等を対象に、動物用医薬品の関係法令、畜水産物を生産する家畜等の疾病と薬剤等について研修を行うことにより、畜水産物の安全な供給等に寄与し、国民の健康な生活を確保することを目指しております。

2. 主 催：日本薬剤師会

3. 開催日時：東京会場 平成24年2月10日（金） 11：00～16：30
大阪会場 平成24年2月17日（金） 11：00～16：15

4. 会 場：東京会場 「日本薬学会 長井記念ホール」
渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館地下2階（「渋谷駅」から徒歩8分）
大阪会場 「大阪府薬剤師会館」
大阪市中央区和泉町 1-3-8
（地下鉄谷町線又は中央線「谷町4丁目駅」8番出口から徒歩5分）

5. 講師並びに演題（予定）：

- 1) 「（仮題）動物薬事をめぐる最近の動き」
農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長 池田 一樹
- 2) 「（仮題）動物用医薬品の流通・販売等に関する話題について」
農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐（薬事監視指導班担当）小牟田 暁
- 3) 「（仮題）福島原発事故と食の安全」
元日本原子力研究開発機構副主任研究員、現相模原市環境審議委員会委員 森田 重光

6. 受講料：東京会場 5,000円、大阪会場 6,000円（昼食弁当代含）

（研修会当日、会場受付で受講票をご提示の上、お支払いください。なお大阪会場には近隣に食堂等が少ないため、お弁当を用意いたします。）

7. 受講申込み：本会ホームページ (<http://www.nichiyaku.or.jp/>) 内の「大会・研修会等のお知らせ」からお申込みをお願いいたします。インターネットからのお申込みが難しい場合に限り、ファクシミリにて申込みを受け付けます。下記9. 問い合わせ先宛に①研修会名、②会場（東京、大阪のどちらか）、③氏名、④勤務先の名称・所属、⑤所在地、⑥電話番号、⑦FAX番号を記載してお申込みください。受講票を、研修会1週間前を目途にファクシミリにてお送りいたします。

8. 申込み締め切り：東京会場 平成24年1月26日（木）・大阪会場 同 2月1日（水）
（会場の収容人員等の関係で、上記の日程前に締め切らせていただく場合もありますので、ご了承ください。）

9. 問い合わせ先：

〒160-8389 東京都新宿区四谷3-3-1 富士・国保連ビル7階

日本薬剤師会「動物薬事研修会係」 TEL：03-3353-1170 / FAX：03-3353-6270

※本研修会は、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度対象研修会（3単位）申請予定です。

※受講申込みに係る個人情報等は、研修会の開催に必要な参加確認、連絡等に使用させていただきます。同研修会以外の目的に利用することはありません。